

<p>新規就農者の素顔</p>  <p>氏名：鈴木 広史 住所：姫路市夢前町寺 年齢：44才</p>	<p>農業経営の状況（現在）</p> <p>農地：30a 施設：ビニールハウス550㎡ 経営内容： 露地、施設で年間約400品種の野菜を無農薬・無化学肥料にて栽培。 労働力：本人、妻 出荷先：レストラン、カフェ、ホテル、個人向けギフト等</p>  <p>多種多様な野菜たち</p>
<p>就農から現在まで</p> <p>2011年 父親が農業を開始 2016年 就農 2018年 野菜アートで岡本太郎現代芸術賞初応募 2019年 個人向けギフト全国発送開始 六甲ミーツ・アート芸術散歩 2019 初応募</p>	<p>就農で良かった点、苦労した点</p> <p>○良かった点 ・全て自分の工夫で出来る農業の面白さを実感できた。 ・様々な品種の野菜を栽培できた。</p> <p>○苦労した点 ・地域との付き合いに戸惑った。 ・天候等、自然が相手で思うように行かない事も多い。</p>
<p>農業をめざした動機</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学生及び社会人時代に農業に関わることがあり、農業の面白さに惹かれた。 ・野菜が持つ様々な色彩について、花にはないものを感じ、自分で種から育てた野菜を使って商品としてデザインしてみたいと思った。 	<p>後輩へ贈る言葉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・苦労があっても諦めずに続けて。 ・自分の農業の目標はどこにあるのかを決めて欲しい。 ・その上で、特に新規就農者は社会人経験などがある場合が多いと思うので、それらを活かして、自分にしかできない、自分だけの農業を築いて欲しい。